

2018年度 奨学生の募集について

(外国人留学生)



公益財団法人エプソン国際奨学財団

EPSON INTERNATIONAL SCHOLARSHIP FOUNDATION

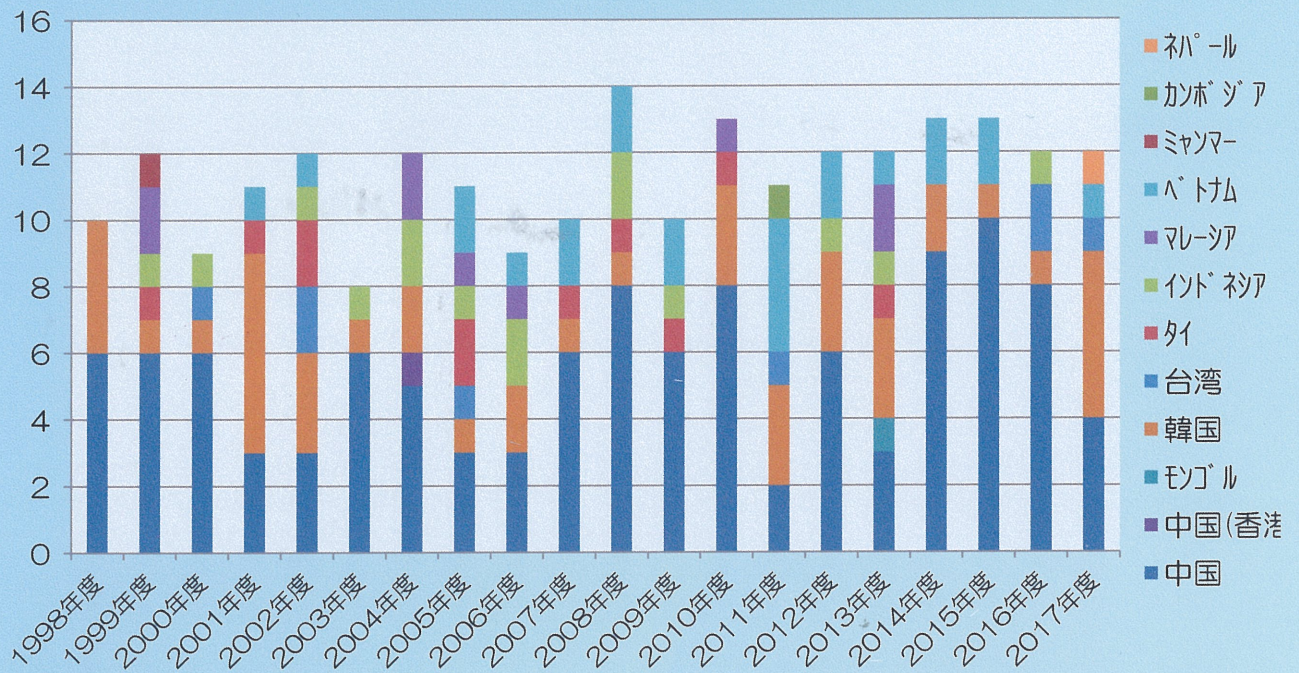
募 集 要 項

募集概要	わが国の大学院において、勉学もしくは研究を行っている外国からの留学生で、学業・人物ともに優秀で経済的援助が必要な奨学生を募集します。	
募集人員	大学への依頼文書に記載（※）	
奨学金支給額	月額１０万円	
奨学金支給期間	２０１８年４月から最短修学年限まで（最長２年間）	
奨学金支給方法	３カ月分３０万円を年４回（５月、８月、１１月、２月）、指定口座への振込み	
応募資格 ※2017/4 時点	国 籍	外国籍（※大学への依頼文書に記載）
	在留資格	留学
	課 程	日本国の大学院正規生で修士課程及び博士課程 （他大学や外国の大学から推薦校大学院に進まれる場合は翌年度以降の対象）
	年 齢	原則３５歳未満
	その他	①奨学金支給期間において他からの奨学金支給予定がなく、公募財団等への応募をしていない ②国際理解と親善に関心を持ち、貢献を期する者 ③本財団で開催する行事（交流会等）に必ず参加できる者 ④日本語による電話でのコミュニケーションがとれ、日常生活に不自由のないこと ⑤奨学金終了後も当財団人的ネットワークが構築できる者 ⑥健康であること
応募方法	提 出 方 法	応募書類は所属大学長(事務局)宛に提出願います。
	財団指定用紙	①奨学金申込書 ②身上書 ③推薦状〔指導教官〕 ④推薦書〔学長〕
	発行元機関用紙	①在学証明書 ②成績証明書 ③住民票抄本の写し(コピー可) ④健康診断書(学内健診結果のコピー可)
応募受付期間	２０１７年１１月１４日（火）～１２月２６日（火）まで　＜納期厳守＞	
選考・決定	所属大学長から推薦⇒財団の選考委員会書類審査⇒書類審査合格者面接審査⇒理事会確認 （１）面接選考の日時・場所については、大学を通じて本人に連絡します。 （２）最終採否の結果については、所属大学長を通じて本人に書面で通知します。	

奨学金支給 停止・打ち切り	停止	やむを得ない事由により、休学または長期欠席したとき、ただしその事由が止んだときは奨学金の支給停止を解除します。
	打ち切り	以下のいずれかに該当したときは奨学金の支給を打ち切ります。 ①在学する大学において学籍を失った場合 ②病気その他の理由により成業の見込みがない場合 ③理由なく長期にわたって欠席した場合 ④学業成績または素行が甚だ不良と判断される場合 ⑤申請書類の記載事項（奨学生を決定するための判断となる事項に限る）に虚偽が発見された場合 ⑥修士2年以降又は博士3年以降に研究生や留年で大学に残られた場合 ⑦正規の職（常勤職）に就き収入を得た場合 ⑧その他奨学生としての資格を失った場合 ※本財団奨学生同士が結婚した場合は、その内1人が受給資格を失います。
奨学金の継続終了		翌年度、継続するか終了するかの判断を含めた「進路調査表」を7月初旬に送付し、毎年9月末までに行い、継続予定者は翌年の2月に継続面接を実施します。
異動・不在届出		以下に該当するときは、速やかに財団に届出（連絡）が必要になります。 ①休学または長期欠席した場合 ②転学した場合 ③留学または退学した場合 ④学則により処分を受けた場合 ⑤在留資格に変更があった場合 ⑥住所（Eメールアドレスも含む）の変更があった場合 ⑦2週間以上の長期に渡って不在となる場合 ⑧その他本人に関する重要な事項に変更があった場合
定期報告		①学習の状況および生活状況のレポート提出 5月、8月、11月、2月の月末の年4回 ②学業成績証明書の提出 10月、3月の年2回
交流会等		①採用式 : 4月 ②会社見学会 : 8月 ③同窓会入会式 : 2月 ④機関誌「Rainbow」への寄稿 : 7月～9月
その他		提出された応募書類及び報告書類の返却はいたしません。
照会先		公益財団法人エプソン国際奨学財団（事務局：林、中村） 住 所：〒392-0001 長野県諏訪市大和3-3-5 電 話：0266-57-5606 FAX：0266-57-5607 携帯電話：090-1779-2412 Eメール： EISF@exc.epson.co.jp ホームページ： https://www.epson-kokusaisyogaku.jp/

参考実績データ

【出身地域別採用人数】



【新規採用人数と継続採用人数】

